

市民活動団体のための SNS運用のイロハ

参加費
500円

団体の発信した情報をシェアしてもらい、活動への共感でフォロワーやファンを増やすには？

2023年1月23日(月) 18:30~20:30

団体にとって
広報とは？

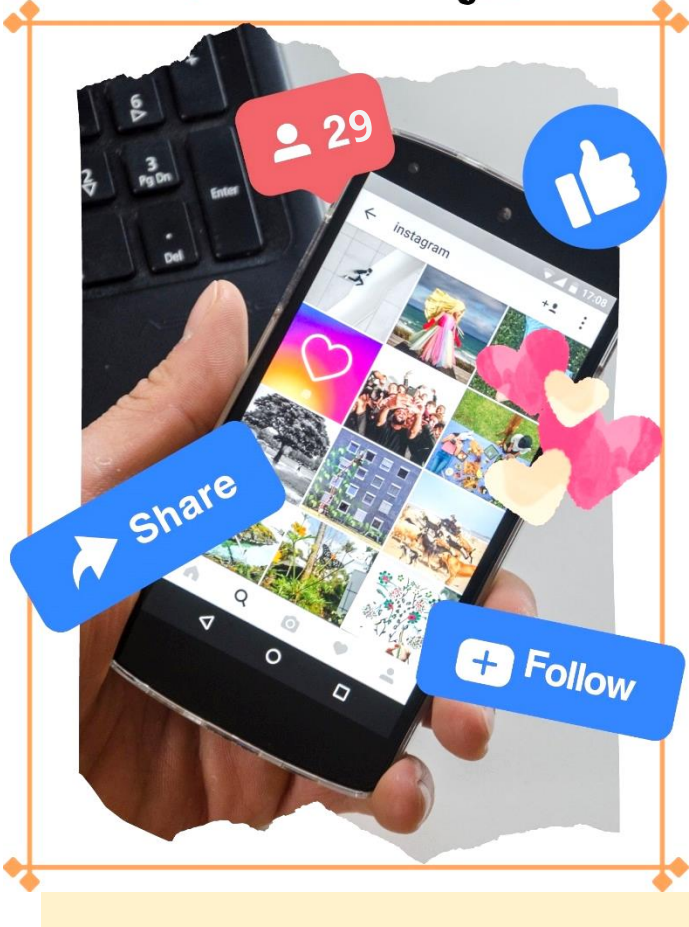
活動への
共感者や参加者

ターゲットは？

何を提供する？
団体の価値

適切なツールで
情報発信

Social Networking Service



Instagram や Facebook、Twitter、LINE 等、SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) の運用を通じ団体の活動趣旨や目的、事業に関する情報を発信することで、フォロワー数を増やし将来の会員となるファンを増加させるためのコミュニケーションをとることが、団体にとっての理想的な SNS 活用です。

幅広いユーザー層への情報発信とともに、直接コミュニケーションできるので、情報収集にも繋がっていきましょう。

◎ SNS 運用のポイント

- ・ 利用登録に初期費用がかからず広報コスト削減
- ・ 各種 SNS の特徴・利用ユーザー年齢層を把握する
- ・ スピーディーな情報伝達&情報拡散が可能
- ・ ブランディング効果で社会的認知度 UP
- ・ ユーザーとの交流で団体への親近感・共感を得る
- ・ 次の活動へ、ユーザーの声からヒントをつかむ

◎ 定 員 20 名

◎ 参加費 500 円 (当日徴収します)

◎ 申込締切 1月21日(土)

◎ 講 師 市川 ヤスヒロさん (株式会社ボンド 代表取締役/デザイナー)

◎ 対 象 市民活動団体・自治会など地縁団体等の非営利活動団体で、SNS 広報の運営を担っている方

◎ 持ち物 筆記用具

◎ 申込み/問合せ

右の QR コードからアクセスしてください。サポセン HP・メール・電話でも受け付けます。

ちがさき市民活動サポートセンター

Tel/Fax : 046-88-7546 メール : s-center@pluto.plala.or.jp



市川 ヤスヒロさん 株式会社ボンド 代表取締役/デザイナー

講師
紹介

茅ヶ崎市を拠点とし、主に湘南エリアの企業・NPOのWeb・紙・映像などのデザイン、プロモーションに従事。農業や子育て関連のローカルメディアの運用経験も活かしながら、ローカルビジネスやプロジェクトの支援も行う。

関東学院大学非常勤講師・NPO 法人湘南スタイル法人理事・茅ヶ崎の文化景観を育む会理事。



講座の
ねらい

近年では多くの団体がその活動状況やイベント案内など、Twitter・Facebook・LINE・Instagram等のSNSを通じて発信を行っています。

しかしながら、

「活動をリアルタイムで発信しても、見てもらいたい人たちに届いていない？」

「フォロワーを増やして、新会員の発掘や活動への寄付を呼びかけたい」

「情報拡散を呼びかけてみたが『シェア』のレスポンスが少ない」

「情報発信しているけど、なかなか参加者が増えない」

一生懸命投稿しているのに…と、お困りの声をよく耳にします。



どうしたら、知らせたいターゲットに情報をキャッチしてもらえるのか。どんな発信なら情報をシェアしてもらえるのか。これまでの投稿はどこが良くなかったのでしょうか？

本講座では、団体がSNSを“運用”する目的や考え方を知り、フォロワーに提供できる団体の価値や、イベントや活動への参加につなげるための工夫など、団体の中で改めてSNSの活用について話し合うキッカケを提供します。



▽▽ お申込みはコチラ。電話・FAX・メール・HP 申込フォームにて（表面のQRコードからもOK!）▽▽

<2022 NPO 講座> 市民活動団体のための「SNS 運用のイロハ」

団 体 名	
参加者全員のお名前 <small>ふりがな</small>	
連絡先電話番号	
メールアドレス	
SNS 運用で疑問やお悩みがあれば、コメントください	
必要な方は要チェック 1/7(土)申込〆切厳守	<input type="checkbox"/> 手話通訳 / <input type="checkbox"/> 要約筆記 / <input type="checkbox"/> 託児（6カ月～3歳児、先着3名）